

大島聡史 (東京大学 情報基盤センター 助教 / 並列計算分科会主査)

並列計算分科会紹介

— 「並列計算」セッションの開催にあたって —

- × 並列計算分科会の位置づけ
- × 分科会活動について（これまでの活動とこれからの活動予定）

並列計算分科会の位置づけ

- × なぜオープンCAE学会に並列計算分科会があるのか ～CAE：高速化：並列計算～
- × 設立目的：CAEで多く用いられるようになった「並列計算」についての知識・技術を共有・普及する
 - + 計算の高速化はCAEを行う最大の目標（理由）の一つ
 - + 計算の高速化には並列計算が**絶対に必要**
 - × 特に「オープンCAE」を利用するユーザは対象アプリや対象問題、実行環境について知り**自ら並列計算を行う**必要がある
 - + 並列計算分科会は、オープンCAE学会メンバーが並列計算の知識・技術を習得し共有するお手伝いをします

分科会活動について

× これまでの活動

+ 2010年度中に活動開始

× 2010.07.09にキックオフミーティング

+ 2010.10.02 並列計算セミナー

+ 2010.12.05 オープンCAEシンポジウム内にてディスカッションのセッションを設ける

× これからの活動予定

+ 勉強会・セミナーの開催

× 9月頃を計画中

× 並列計算について取り扱って欲しいテーマなどありましたら是非ご意見をお寄せください